



卓 話



「ロータリー財団の変革と 未来の夢計画」

地区ロータリー財団委員 鯉江 園子会員

ロータリアンとしては、ロータリー財団の組織や概要、プログラム、寄附、資金の流れなどについて知っていなければいけません。ロータリー財団は、自分たちが寄付したお金が戻ってきて、それが活動資金になるということを念頭にお聞き頂きたいと思います。



▽ ロータリー財団の仕組み

ロータリー財団の標語は「Doing good in the world (世界でよいことをしよう)」、使命は「ロータリアンが健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにする」というものです。これは2007年4月、RIの規定審議会で承認されました。

国際ロータリーとロータリー財団は並列です。その中で財団の重点分野があります。その重点分野を具体的に実施する為の2つの組織があります。1つは、私たちロータリーの地区やクラブで、もう1つは、ビル&メリンダ・ゲイツ財団などの協力組織です。2つの組織が一緒になって資金や人材のリソースなどを行い、地域社会に具体的に何かをもたらしていくという組織になっています。

ロータリー財団には、大きく分けて3つのプログラムがあります。

1つ目は教育的プログラムで、世界で活躍する日本人をつくる為のものです。国連の難民高等弁務官を務められた緒方貞子さんや宇宙飛行士の山崎直子さんも、このプログラムで海外に行かれました。2つ目は人道的プログラムで、疾病や母子の問題など、人間が豊かになる為のものです。3つ目はポリオ・プラスプログラムで、残る4ヶ国のポリオ撲滅の為のものです。もともと麴町RCの山田会員と峰会員が始めて、世界のプログラムになりました。10月24日はポリオデーです。End of Polioのイベントがあり、東京タワーをピンクとパープルでライトアップしました。

ロータリー財団資金の流れについて説明します。使途指定寄付は、何々の為にと集めた寄付です。ポリオ撲滅

募金はポリオ撲滅事業に用います。恒久基金への寄付は、恒久基金の中に貯めて、その運用収益は財団活動資金に入ります。この運用収益ですが、数年前までは多大の利益を上げていましたが、最近は一マンショックなどの影響でゼロになっています。

年次寄付は、年次プログラム基金としてプールされ、その運用収益は財団運営費になり、3年後に財団活動資金に入ります。財団活動資金に入ったお金は、50%が国際財団活動資金(WF)として、私たちの財団の活動資金になります。あと50%が地区財団活動資金(DDF)として地区に還元されます。どちらも使うことができます。年次寄付と恒久基金への寄付は、ニーズが少し違います。今年からは、個人寄付も法人寄付も税制上の優遇措置が受けられることになりました。

▽ 未来の夢計画による補助金

ロータリー財団は2017年に100周年を迎えます。これを機に生まれ変わろうと、未来の夢計画で提供される新補助金構成の試験の為に100の試験地区を選びました。2580地区も試験地区に含まれています。昨年新しい仕組みになり、今年は昨年のフィードバックを踏まえて少し変えました。来年は試験期間の最後の年です。石川ガバナリーエレクトは、次年度は今年のような震災復興の為の補助金制度ではなく、未来の夢計画の新補助金制度に戻すとおっしゃっていますし、財団も同様の決定をしているので、2014年度からは全世界でこの仕組みになります。

未来の夢計画の補助金構成は、新地区補助金とグローバル補助金の2つに分かれます。新地区補助金は、DDFの50%以内を使って、地元の人の社会奉仕活動に使えます。グローバル補助金は、財団が重点とする6つの分野(平和と紛争予防/紛争解決、疾病予防と治療、水と衛生設備、母子の健康、基本的教育と識字率向上、経済と地域社会の発展)に合致していれば使えます。皆さんの社会奉仕活動にも使うことができるので、申請してみてください。この補助金では、RCがやりたいと思っている活動ができます。

グローバル補助金は、パッケージ・グラントとクラブ&地区計画補助金の2つに分かれています。パッケージ・グラントはRIが決めたパッケージなので、私たちがやりたいものを申請することはできませんが、クラブ&地区計画補助金は、私たちが活動しているものをRIがOKすれば補助金が出ます。「6つの重点分野に該当している」「最低3万ドル」「成果の持続と測定可能性ができる」などの条件のほか、最終的にはインターネット上で

RI本部へプロポーザルを出すので、そういった技術も必要になります。

今、ミャンマー、タイ、中国、ラオス間の民族の為の医療施設についてプランニングしていますが、それは「疾病予防と治療」「母子の健康」に入ります。

早稲田大学国際教養学部を2010年に卒業した方が、世界の紛争・平和のための研究をすべく、ジョージタウン大学大学院へ奨学生として行っています。また、東京北RCのタイの水プロジェクト、江戸川中央RCのインドの水

プロジェクトなどが、昨年度のグローバル補助金で認められた例です。

▽ 震災復興のために

今年度は補助金のすべてを東日本の震災復興に充てることになりました。本地区は、グローバル補助金やDDFのすべてを東日本震災復興基金へ寄贈します。そして、震災復興プロジェクトに、本クラブはこんな支援をしたいという書類を出して許可がでると、お金をもらえる事になっています。